

平成 29 年度 第 1 回東御市総合教育会議 会議録

1 日 時

平成 29 年(2017 年)4 月 24 日(火) 午前 11 時から 11 時 50 分まで

2 場 所

中央公民館 応接室

3 議 題

(1)文化・スポーツに関する教育委員会からの事務移管の検討について

4 出席者

○市長 花岡利夫

○教育長 牛山廣司

○委員

教育長職務代理者 下村征子

委員 小林経明

委員 小林利佳

委員 直井良一

○その他

岩下教育次長、小林教育課長、勝山生涯学習課長、

小林学校教育係長 柳橋青少年教育係長

掛川総務部長 井出生涯学習係長

会議録

岩下教育次長

ただ今から平成 29 年度第 1 回総合教育会議を開催します。
はじめに市長からごあいさつをお願いします。

花岡市長

おはようございます。入学式も終わり、子どもたちは無事順調に 4 月を過ごすことができることを何よりもうれしく思います。

本日は、文化・スポーツに関する教育委員会からの事務移管の検討について、全体の問題として検討を始めているという報告をさせていただきます。

忌憚の無いご意見を頂き、ご理解をお願いします。

岩下教育次長

ありがとうございました。続きまして、教育長からごあいさつをお願いいたします。

牛山教育長

第 1 回の東御市総合教育会議となります。東御市総合教育会議では、これまで学校の校舎、長寿命化について議論を進めてまいりました。

本日の会議事項は、教育の組織について考えましようということで、我々にできる事は、学校教育を含めて環境を整備する事が大きな仕事になると思います。しっかりと考え、動きやすい組織にしていくことが、本日のテーマだと思います。十分な理解をしながら進めていきたいと思ひます。

岩下教育次長

ありがとうございました。私の方で進行役を務めさせていただきます。
会議事項に入らせていただきます。

(1)文化・スポーツに関する教育委員会からの事務移管の検討についてお願いします。

掛川総務部長

(1)文化・スポーツに関する事務移管の検討について説明します。

1 検討に着手する理由

(1)経緯

(2)全国の状況

(3)東御市の状況

2 移管等の根拠、手続き

- (1) 法的根拠
- (2) 手続き

3 移管等の検討

- (1) 提案事項
- (2) 着目点
- (3) 対象となる事務

4 今後のスケジュール

岩下教育次長

質問等ございますでしょうか。

花岡市長

かなり大きな事務移管となります。施設整備、観光とも結びついてきます。市長部局と他の部所との連携を考えるならば、これから検討する方向性がよいと思います。メリット、デメリットを抽出し、メリットに関してはどのように伸ばすか、また、デメリットに関しては何がデメリットなのか、そして解消していくにはどのような方法があるのか、議論を重ねながら8月頃を目処に結論を出していきたいと考えております。

小林経明委員

新しい部をつくるのでしょうか。

花岡市長

今後の検討とします。教育委員会という大きな組織でしたが、学校教育を中心とした組織に戻す方向です。

掛川総務部長

これらの事を含めて、これからの検討とします。

牛山教育長

業務移管、組織を変える事に賛成です。

また、オリンピックを迎え、地方創生ということで、地方も変わっていかねばいけない、それに対応する考えが、それぞれの市町村に位置づいてきています。オリンピックに向けて何をするか、変わっていく事が必要で大事なポイントだと思います。

小林経明委員

賛成です。この機会に子育て支援についても考えてみてはいかがでしょうか。

花岡市長

東御市はいち早く5歳児検診を行いました。今後、教育、保育を一緒に再検討する大きな課題でもあると思います。

小林経明委員

教育は途中では切れません。是非お願いしたいと思います。

下村委員

事務移管について、賛成です。

小林利佳委員

賛成です。

直井委員

スポーツに関してですが、中学校の部活動が問題とされていますが、先生の負担を減らしクラブ化していく方向だと思いますが、このことについても考えていかなければならないと思います。

花岡市長

クラブチームと部活との関係は東御市だけではなく全国大会がどのようになるかということで決まってくると思います。これは重要な課題であると思います。

岩下教育次長

次回の定例教育会議で、教育委員会としてメリット、デメリットの資料を出させていただき検討していただきたいと思います。

それでは第1回総合教育会議を閉会とさせていただきます。